

FUJIEDA ROTARY CLUB Weekly Bulletin

例会:毎週水曜日 小杉苑 藤枝市青木2-2-48 TEL 054-641-3321
事務局:藤枝市青木1-9-16 TEL 054-647-2300 FAX 054-647-2040
E-mail club1972@fujieda-rotary.org



【 富士山 】

写真提供 : 青島克郎君

会長 : 村松 英昭 副会長 : 青島 克郎 幹事 : 青島 彰 副幹事 : 仲田 廣志

第1755回



2007-2008年度 RIテーマ
ロータリーは
分かちあいの心
ウィルフリッドJ.ウィルキンソン

<ソング> 我等の生業

<ソングリーダー> 杉浦 良一君

会長報告

村松 英昭君

だいぶ暖かくなってきました。

本日の卓話は、鈴木廣利君による「出席率向上について」です。今日、例会に出席している皆様ではなく、欠席の方に聞いていただきたい卓話です。拝聴のほどよろしくお願い致します。

私の職業から、歯科インプラント治療についてお話いたします。

人は永久歯を失うと残念ながら二度と生え変わってきません。そのため今までは「入れ歯」を用いるしかその部分を補う方法はありませんでした。新しい治療法としてインプラント治療が20年ほど前から登場しました。

インプラント治療とは、失ってしまった自分の歯の代わりに人口の歯根を顎の骨に埋め込み、その上に人口の歯を作製して噛み合わせを回復する治療法です。固定性であるため自分の歯のように噛めるようになります。

人口歯根には素材として純チタンを用います。1980年頃より開発された方法です。この純チタンの人工歯根と顎の骨が結合します。しかし歯肉とは結合しません。そのため常にお口の衛生状態を清潔に保つ必要があり、定期健診が必要になります。このようなメンテナンスをしっかりとできれば、年齢は、顎の骨が完成した25歳前後からの健康な方であれば何歳の方でも治療は可能です。ただ顎の骨のある程度の厚みが必要です。インプラントはどのくらいもちますか?と質問をうけますが、この治療法が開発されて20年程しか経っ

ていませので最長の良好例で20年ですのでそれ以上の事はわかりませんが、現在この治療法が広く行われるようになり良好な結果が数多く出てきています。治療法の選択肢の一つとして考えるのも良いと思います。

幹事報告

青島 彰君

- 地区協議会のご案内がガバナーエレクト事務所より届いています。

2008年4月20日(日)

登録受付9:30~ ツインメッセ静岡

- 第4回評議員会の開催についてのお願いが藤枝市社会福祉協議会より届いています。

平成20年3月26日(水) 14:00~

- 例会変更のご案内

藤枝南RC 3/14 小杉苑 11:30~12:30

出席報告

鈴木 廣利君

本日のホームクラブ出席者	前回の補正出席者
25 / 39 64.10%	23 / 39 58.97%

- (1)欠席者(事前連絡とメイクアップをどうぞ)

池ノ谷君 仲田廣君 松葉隆君 増田君
栗原君 飯塚君 板倉君 落合君 鈴木舜君
鈴木晶君 仲田晃君 水野君 村松徳君 望月志君

- (2)メイクアップ者

村松 宏一君(静岡西)

ビジター

白根 久司君(焼津)

スマイルBOX

江崎 友次郎君

- 結婚44周年を迎える事ができました。

小西 啓一君

- 3月7日に初孫の男子が誕生しました。偶然にも同日に家内がホロンゴルフクラブでホールインワンを達成し、本当に驚きました。どうやら我が家の主役はもはや私ではないようです。

青島 克郎君

- 本日はお邪魔いたします。わたくしは焼津駅前にあります三菱UFJ証券の白根久司と申します。今年1月17日より焼津ロータリークラブに加入させていただきました。初めて藤枝ロータリークラブ例会に参加させていただきます。宜しく願いいたします。些少ですが、スマイルに協力させていただきます。

焼津RC 白根 久司君

スマイル累計額 483,000円

出席・スマイル担当例会

鈴木 廣利君



本日は出席スマイル担当例会と云うことで私が卓話を行うことになりました。ロータリーでは毎週決められた日に例会を開きます。当クラブは水曜日の12時30分から概ね1時間です。ロータリーではこの例会出席を最も重要視しており、出席に関しては規制も非常に厳格です。日本のロータリーは、現在、34地区ありますが地区毎に各クラブの出席率を毎月ガバナー月信にて出席、増強報告として公表されています。私共のクラブは2620地区81クラブの中で出席率はワースト5に必ずいつも入っています。例会出席率がなぜ悪いのでしょうか。

入会時にロータリーについての勉強もしたし、規則の厳しさについても十分承知して入会したと

思います。が私も又多くの方々も最初は1週間に一度、我慢して、時間をやりくりし、多業種の代表の皆さんとの食事、懇談、そして情報交換の時間を大切にしてきた事をいつしか忘れてしまったのではないのでしょうか。ぜひ今一度入会当初のことを考えて、残された年度の皆出席を達成して下さい。一人一人の努力の積重ねがクラブの大きな力になるのです。

(担当／北村)